

クミ 2025 アジア陸上競技選手権大会
トラック&フィールド種目 日本代表選手選考要項

1. 編成方針

自国開催となる東京 2025 世界陸上競技選手権大会（以下「東京 2025 世界選手権」という。）は 2025 年度の最重要国際競技会であり、本大会は東京 2025 世界選手権の参加資格取得および同大会での日本選手団の活躍を左右する重要な大会である。

本大会では、東京 2025 世界選手権でのメダル・入賞が期待される競技者、および本大会でメダル獲得が期待できる競技者を、戦略的に派遣する。

2. 期日

2025年5月27日（火）～31日（土）

3. 場所

クミ（韓国）

4. 対象種目

（1）男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技、
4×100m リレー、4×400m リレー

（2）女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技、
4×100m リレー、4×400m リレー

（3）混合

4×400m リレー

5. エントリー人数枠

個人種目 1種目2名

リレー種目 1種目1チーム

6. 選考競技会

本大会の開催期日を踏まえて、一部の種目のみ選考競技会を設け、下記の通りとする。男女 5000m・男女

10000m・男女 3000mSC・混成競技以外の種目は選考競技会を設定しない。

(1) 個人種目 男女 10000m

- ・第 109 回日本陸上競技選手権大会 10000m ※開催日程は決定後に記載する。

(2) 個人種目 男女 5000m・男女 3000mSC

- ・金栗記念選抜陸上中長距離大会 2025 ※開催日程は決定後に記載する。

(3) 個人種目 混成競技

- ・2024 年に開催される WORLD ATHLETICS COMBINED EVENTS TOUR
- ・第 6 回中京大学土曜競技会 (2024 年 10 月 26 日 (土) ~27 日 (日))

7. 選考基準

各種目における選考の優先順位は、下記の通り。

(1) 個人種目 (男女 5000m・男女 10000m・男女 3000mSC・混成競技以外)

- 1) 東京 2025 世界選手権の参加標準記録有効期間開始日から 2025 年 3 月 31 日までに、同大会の参加標準記録を満たした競技者。なお、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。

- ① 2025 年 4 月第 1 週に更新されたワールドランキング (1 カ国 3 名カウント) *において 2023 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日 (以下「2023 年」という。) のポイントを除いた上位 3 つのパフォーマンスポイントの合計の高い競技者。合計ポイントが同じ場合、2023 年のポイントを除いた上位 3 つに入るパフォーマンスポイントを上位から順に比較する。

- ② 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの記録上位者。

- 2) 2025 年 4 月第 1 週に更新されたワールドランキング (1 カ国 3 名カウント) *において、東京 2025 世界選手権で定められた各種目のターゲットナンバーの 120% (小数点以下は切り捨て) に入る競技者。なお、下記の項目 (数字の若い順に優先) により優先順位を定める。

- ① 2025 年 4 月第 1 週に更新されたワールドランキング (1 カ国 3 名カウント) *において 2023 年のポイントを除いた上位 3 つのパフォーマンスポイントの合計の高い競技者。合計ポイントが同じ場合、2023 年のポイントを除いた上位 3 つに入るパフォーマンスポイントを上位から順に比較する。

- ② 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの記録上位者。

- 3) 本大会においてメダル獲得が期待され、強化委員会が推薦する競技者。

(2) 個人種目 (男女 5000m・男女 10000m・男女 3000mSC)

- 1) 2025 年 4 月第 1 週に更新されたワールドランキング (1 カ国 3 名カウント) *において、東京 2025 世界選手権で定められた各種目のターゲットナンバーの 120% (小数点以下は切り捨て) に入る日本人の選手数を派遣枠数 (各種目最大 2 枠) とし、以下の優先順位にて選考する。

- ① 選考競技会での優勝者。

- ② 選考競技会において 8 位以内の成績を収めた競技者で 2024 年 1 月 1 日から選考競技会終了時点までのベスト記録での順位をポイント化したものと、選考競技会での順位ポイントを合算した上位の競技者。(別紙参照)

ポイントが同じ場合は、選考競技会での順位を優先とする。

2) 本大会においてメダル獲得が期待され、強化委員会が推薦する競技者。

(3) 個人種目 (混成競技)

1) 東京 2025 世界選手権の参加標準記録有効期間開始日から 2025 年 3 月 31 日までに、参加標準記録を満たした競技者。エントリー人数枠を超える場合は、記録上位者を優先とする。

2) 2025 年 4 月第 1 週に更新されたワールドランキング (1 カ国 3 名カウント)※において、ターゲットナンバーの 150% (小数点以下は切り捨て) に入る競技者。エントリー人数枠を超える場合は、ワールドランキング上位の競技者を優先する。

3) 選考競技会において、十種競技 7800 点、七種競技 5900 点を越えた競技者競技者。エントリー人数枠を超える場合は、記録上位者を優先する。

4) 本大会において優勝が期待され、強化委員会が推薦する競技者。

(4) リレー種目

リレー種目の代表は、個人種目に準じて選考するが、リレーの特性を考慮する。

※ WAワールドランキングは以下のサイトを参照：

<https://www.worldathletics.org/world-rankings/>

8. 選考方法

選考基準に則り、強化委員会の選考会議にて選考原案を作成し、専務理事の承認を経て決定する。

また、選考後の代表選手の入替については、強化委員会にて変更案を作成し、専務理事が承認する。

9. 補足

(1) 本大会の期日、種目、参加資格等がアジア陸上競技連盟から発表されたあと、選考要項の変更の可能性はある。

(2) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はアジア陸上競技連盟が定めるエントリー数の上限 (2 名) の枠を保証するものではない。

(3) 代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。

(4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

1) アンチ・ドーピング規則に反した場合

2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合

3) 前記 (3) を遵守しない場合

(5) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。

(6) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。

以上